



Design for Sports

NEWSRELEASE

株式会社 **DESCENTE**

2021年3月10日

『DESCENTE』ブランドにて『ファクトリエ』との共同開発第2弾 「座った姿勢」での快適性にこだわったジャケット 「ボーダレス エアージャケット」を新発売

DESCENTEジャパン株式会社（本社:東京都豊島区、代表取締役社長:小川典利大）は、ライフスタイルアクセント株式会社（本社:熊本県熊本市、代表取締役:山田敏夫）が展開する、日本の「語れる」ものだけを販売する工場直結ジャパンプランド『ファクトリエ』との共同開発第2弾となる「ボーダレス エアージャケット」を新発売いたします。

2019年10月には、共同開発第1弾としてビジネスマンのための「“座る”を快適にするパンツ」を発売しご好評いただきました※1。第2弾となる今回は、パンツに引き続き「座った姿勢」を快適に過ごせるよう、野球やバレーボールなどで培ったスポーツウェアの技術を活かしたジャケットです。在宅勤務でのパソコン作業やリモート会議・商談などの仕事時、少し整った服装でお出かけしたい休日など、ジャケットを着用したい様々なシーンをこの1着で快適に過ごしていただきたいという思いから、商品名を「ボーダレス エアージャケット」としました。商品は全て、DESCENTEアパレル株式会社村岡工場（兵庫県美方郡）※2にて生産しています。

【「ボーダレス エアージャケット」商品特徴】

- ・デスクワーク時の腕を前に出した姿勢の際に生じる肩のツッパリ感を軽減するために、①野球の投球動作 ②バレーボールのレシーブ時に両腕を前に出す動作で肩の動きを妨げないよう開発した設計を採用。肩甲骨に沿ってハの字に生地を縫製することで素材の伸縮性を最大限活用。
- ・肘を曲げた状態をベースに独自開発した3Dパターンを肘部分に採用し、PCでの作業時もストレスを感じにくい。
- ・袖の縫い代位置を肌に当たりにくい箇所に設定し、縫い糸も肌当たりの良いソフトなものを使用することで、肘から下を机につけていることが多いPC作業時も快適に。
- ・座った際にジャケット前身の生地が余り邪魔にならないよう計算して前身の着丈を後ろ身よりも短く調整。
- ・独自開発のシワになりやすく洗濯機で洗える素材を使用しており、自宅でもお手入れが簡単に。
- ・立ち上がった際にすっきりと整って見えるようなきれいなシルエットにもこだわりました。

「ボーダレス エアージャケット」は、3月10日（水）より『ファクトリエ』サイトにて予約を開始します。

【写真商品の概要】

品名：「ボーダレス エアージャケット」

品番：DX-A0714

価格：¥33,000（税込）

サイズ：S、M、L、O

カラー：ネイビー、ブラック



MADE IN JAPAN.
Factelier
BEAUTIFUL WITH A STORY

※1：「座る」を快適にするパンツ」販売実績について

2020年4月の緊急事態宣言発令に伴った在宅勤務の増加の影響もあり座っている姿勢でのストレスの少なさ等が評価されて20年5・6月には通常時の3月と比較して単月で4倍以上の数量を販売。

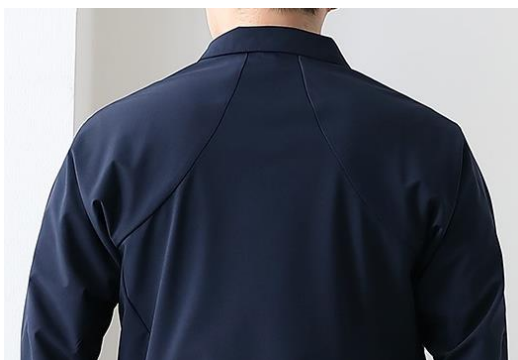
※2：デサントアパレル株式会社村岡工場について

同工場は、野球ユニフォームをメインで生産しており、プロ野球球団や企業チームを対象として一人ひとりの体にカスタマイズされた別注対応を行うなど高度な技術を保持しています。野球のプレーシーンでは前傾姿勢や足を屈曲するシーンにおいてストレスがかからないよう、はじめから屈曲した3Dパターンでパンツを設計しています。

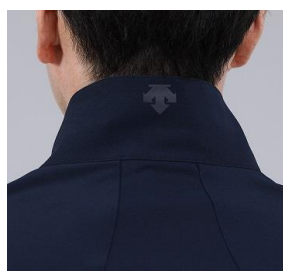
【関連サイト URL】

- ・「ボーダレス エアージャケット」(商品ページ)：https://factelier.com/products/list_search.php?keyword=MUR0005
- ・「座る」を快適にするパンツ」(商品特集ページ)：https://factelier.com/contents/detail.php?product_id=13855

【商品詳細画像】



肩甲骨に沿ってハの字に縫製



自転車に乗り衿を立てた際に
視認性が向上するよう
再帰反射の『デサント』ロゴを配置



すっきりと整って見えるよう
こだわったシルエット

【Factelier (ファクトリエ) について】

ライフスタイルアクセント株式会社が展開する、日本の語れるものだけを販売するメイドインジャパンブランドです。

ファクトリエの山田代表が日本全国を回り、世界で戦える技術と誇りをもった工場のみと直接提携し、自社サイトにて商品を販売しています。ものづくりの伝え手として工場と消費者をつなぎ、日本のものづくりを元気にするとともに、ものづくりから世界ブランドが生まれることを目指しています。